

令和6年9月2日

新ごみ処理施設整備に係る事業者選定等支援業務 公募型プロポーザル 審査講評

本プロポーザルは、新ごみ処理施設整備に係る事業者選定等支援業務を委託するにあたり、質の高い建物を適正な費用で整備し、運営をするための資質を有する事業者を選定するため、事業者から提案を受け、柔軟な発想力や、高度な設計・調整能力、可燃ごみ処理施設の建設に関する豊富な知識・経験、優れた能力を有する契約候補者を特定するために実施いたしました。

1. 審査結果

(1) 受託候補者

株式会社エイト日本技術開発新潟事務所

(2) 応募者の最終評点

順位	得点（375点満点）
1位	337.8点
2位	332.0点
3位	300.5点

2. プロポーザルの実施経過

項目	日時
公募開始	令和6年7月 3日
参加意向申出書の提出期限 質問受付期限	令和6年7月17日まで
提案書提出資格及び一次資産の結果の通知	令和6年7月24日
提案書の提出期限	令和6年8月22日まで
二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）	令和6年8月29日
契約候補者の決定	令和6年9月 2日

### 3. 審査体制

本プロポーザルの審査は、南魚沼市市民生活部長、新ごみ処理施設整備室長、廃棄物対策課長の3名による審査委員会を設け、実施しました。

### 4. 審査内容

事前に定めた評価方法及び審査基準書により、次のとおり審査を行いました。

#### (1) 提案書提出資格審査

参加表明のあった3者から提出された参加意向申出書の記載内容を確認し、実施要綱及び仕様書に規定する条件を満たしているか審査した結果、3者とも資格審査を通過しました。

#### (2) 一次審査

提案書提出資格を有する者が6者未満だったため、一次審査は実施しませんでした。

#### (3) 二次審査

提出された参加意向申出書から、企業及び技術者の実績、技術者数を評価し、提案書及びプレゼンテーションの内容を踏まえ、業務実施体制・実施方針から業務を遂行する体制が整っているかを評価し、具体的作業内容・工程表・テーマ①「新施設供用開始までの工期短縮に向けた課題と解決法」、テーマ②「余熱利用（発電）における課題と解決法」、テーマ③「地域に安心・安全を与えるごみ処理場」の各項目について、適格性（整合性）、独創性、実現性の観点から評価を行いました。併せて、提出された見積金額に基づき評価点を算出し、総合的に審査を行いました。

## 5. 講評

今回のプロポーザルにおいて、提案いただきました3者とも、これまでの豊富な実績により蓄積された技術力、当市の状況分析に対する努力、業務実施方針やテーマ課題に対し意欲と適格な分析力を感じさせられる提案でありました。

本業務の適格な実施方針及び具体的作業内容の設定、そしてそれを実行可能とする技術者の配置と業務実施体制の確立、各テーマ課題に沿った課題と解決法を提示していただいたその内容は、結果として3者とも合計点が8割を超える高得点となりました。

特に、契約候補者となりました株式会社エイト日本技術開発新潟事務所は、本市が抱える課題として提示したテーマ①及び工程表において、適格性・独創性・実現性の3点において審査委員から高く評価されました。

審査においては、優れた提案と人を選ぶことの難しさもありましたが、審査委員会においては十分な意見交換を行いながら厳正な審査を行いました。今後は、いただいた提案に従い職員の業務を支援していただき、当市の新ごみ処理施設整備がより良いものとなるよう期待しています。

終わりに、本プロポーザルにご参加いただき、貴重な時間と労力を費やし、当市の新ごみ処理施設整備及び廃棄物行政に対し真摯にご尽力いただきました提案者に対して、心より感謝を申し上げます。

新ごみ処理施設整備に係る事業者選定等支援業務  
公募型プロポーザル審査委員会